
龍ヶ崎市
まちづくり市民アンケート調査報告書

令和8年8月
龍ヶ崎市

目 次

1. 調査の概要	1
(1) 目 的.....	3
(2) 調査の方法	3
(3) 配布数及び回収数	3
(4) 報告書の見方	4
2. 調査結果	5
I. ご自身のことについて	7
II. 市全体の印象について	14
III. 龍ヶ崎市での暮らしについて	28
IV. 龍ヶ崎市のまちづくりについて	130
V. 個別の課題について	138
3. まとめ	159
4. 調査票	165

1. 調査の概要

1. 調査の概要

(1) 目的

本市では、2022 年 12 月にまちづくりの基本方向を示す新たな最上位計画「龍ヶ崎みらい 創造ビジョン for2030」を策定し、「Creation とともに創るまち・龍ヶ崎」をまちづくりのキャッチフレーズに掲げ、皆さんとともに考え、協力・連携し、「対話」を意識した納得性の高いまちづくりを目指しています。

本アンケート調査は、こうした考えに基づき、市民の皆さんのまちづくりに関する満足度や市が実施している施策・サービスに対する認知度・評価を把握することで、新たな取組や既存事業の見直しなどの参考とすることを目的に実施したものです。

(2) 調査の方法

- ① 調査地域：龍ヶ崎市全域
- ② 調査対象：18 歳以上の市民 4,000 人（抽出数）
- ③ 標本数：4,000 票
- ④ 抽出方法：令和 8 年 4 月 1 日現在の住民基本台帳より性別、年齢別等により無作為に抽出
- ⑤ 回答方法：郵送・WEB
- ⑥ 調査期間：令和 8 年 5 月 1 日から令和 8 年 5 月 29 日まで

(3) 配布数及び回収数

配布数	回答方法	回収数	回収率	有効回収数	有効回収率
3,987 件	郵送	846 件	21.2%	845 件	21.2%
	Web	656 件	16.5%	655 件	16.4%
	計	1,502 件	37.7%	1,500 件	37.6%

※4,000 件の発送を行いました。13 通が宛先不明で返送されたため、回収率及び有効回収率を算出する母数を 3,987 件としました。

※有効回収数は白紙・重複回答を除いた数となります。

年齢別・居住地区別の回答状況

(単位：人)

		居住地区													無回答	総数
		龍ヶ崎	馴染	八原	長戸	北文間	川原代	大宮	龍ヶ崎西	松葉	長山	馴染台	久保台	城ノ内		
年齢	18歳～19歳	6	2	7	0	0	1	1	1	0	3	1	3	1	0	26
	20歳～24歳	17	9	9	1	0	1	0	3	7	2	1	4	3	0	57
	25歳～29歳	17	12	13	0	2	4	1	1	2	4	3	1	6	0	66
	30歳～34歳	15	19	8	1	2	7	3	5	2	3	4	4	7	0	80
	35歳～39歳	15	22	13	1	1	6	2	4	3	4	11	10	9	0	101
	40歳～44歳	13	13	23	2	2	3	10	4	7	8	3	7	15	0	110
	45歳～49歳	17	19	23	0	5	3	10	9	13	9	13	11	19	1	152
	50歳～54歳	21	32	25	4	4	6	2	4	7	11	4	18	22	0	160
	55歳～59歳	19	18	37	1	3	9	5	11	8	9	12	11	21	0	164
	60歳～64歳	7	24	18	5	7	4	4	3	9	5	12	16	13	1	128
	65歳～69歳	16	16	16	2	8	13	2	7	13	9	10	7	7	0	126
	70歳以上	48	48	28	11	22	31	11	23	28	24	17	20	13	0	324
無回答		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	6
総数		212	234	220	28	56	88	51	75	99	91	91	112	136	7	1,500

(4) 報告書の見方

- ① 本報告書では、回答すべき箇所が回答されていないものは「無回答」として扱います。
- ② 本報告書では、回答する必要のない箇所及び回答すべき箇所でないところを回答している場合は「非該当」として扱います。
- ③ 本報告書では、回答合計の表記を単一（○は1つのみ）回答は「合計」、複数（○はいくつでも）回答や非該当処理が含まれる設問は「回答者数」と表記しています。また、割合を設定している項目名について、単一回答は「構成比」、複数回答は「比率」と表記しています。
- ④ 設問の構成比は、回答者数（該当設問での該当者数）を基数として百分率（%）で示しています。したがって、非該当者数は、構成比に含まれません。
- ⑤ 比率は全て百分率（%）で表し、小数点以下第二位を四捨五入し算出しているため合計が100%にならない場合があります。
- ⑥ 複数回答については、回答者数を基数として百分率（%）で示しています。したがって、合計値が100%にならない場合もあります
- ⑦ 経年比較のグラフにおいて、2%未満の数値の表記を省略しております。